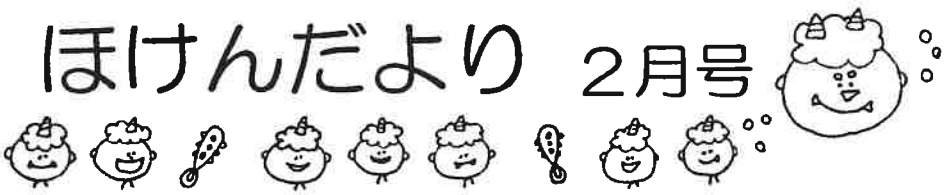
ほけんだより　2月号



２０１９年2月1日
のらぼう愛児園
文責：髙橋　咲

気温が低く、乾燥した日が続いています。一般的に１月下旬から２月上旬にかけてもっとも寒くなるといわれています。感染性胃腸炎やインフルエンザが流行する時期ですので、睡眠を十分にとる、バランスのとれた食事をとる、からだを動かすことに気を付けて元気に過ごしましょう。

感染症情報

１月３０日にふじ組でインフルエンザが発生しました。

- 登園基準は発症後５日を過ぎて、かつ、熱が下がって３日を過ぎていることです。
- 登園許可書が必要になります。登園の初日に持参してください。
- 予防として、手洗い・うがいをしっかりしましょう。また、咳が出る場合は『咳エチケット』のご協力をお願いします。
- 送迎時、保護者の方が３８℃以上の発熱がある場合、玄関外での受け入れとなりますので、インターフォンで呼び出してください。

冬場に多い　おう吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア

子ども用イオン飲料や湯冷ましを少しずつ、こまめに与える

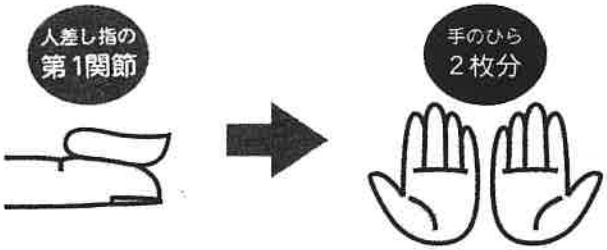
おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る

子どもの肌が荒れやすいワケ

子どもは肌のバリア機能が未発達のため、乾燥すると、あかぎれや発疹など様々な皮膚トラブルが出やすくなります。

乾燥している場合は、おふろ上がりに保湿剤をたっぷり塗りましょう。体が湿っているうちに塗ると保湿剤が体の表面の水分を閉じ込めるのでおふろ上がりが最適です。

塗布量の目安FTUとは？



保健活動　予定

＊身体測定　　・・・毎月測定

＊園医健診　　・・・2月１４日（木）（0・1・2・3歳）

今後園医健診の日に、保護者の方が休み等の都合で欠席する場合、以下のどちらかの方法で、できるだけ受診できるようにご協力お願いします。

① １２時１５分頃に保護者と登園し、健診のみ受診し帰宅する。

② 朝から登園し、健診終了後（１２時半頃）に帰宅する。